



松野まさひろ 市議会レポート

2015年5月10日 第36号 発行：松野まさひろ後援会 〒438-0025 磐田市新貝2500 TEL0538-37-4561 発行者：羽木俊明

まっちゃん市政を語る！

「松野まさひろ」活動報告会のご案内

日時 5月24日(日) 10時～

場所 富士見町会館
(磐田市見付 664-1)



皆様のご来場をお待ちしております！

磐田市議会議員

松野まさひろ

日頃のご支援とご指導に、心より感謝申し上げます。
二期目の議員活動も、早二年、折り返し点となりました。皆様のご意見をいただきながら、しっかりと活動を総括し、今後の課題を明確にしていまいります。
その上で、後半二年間は、より具体的な目標に挑戦してまいり所存です。今後とも厳しいご指導と暖かいご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

まっちゃんの七転び八起き …日常活動のあれこれを紹介します…



磐田市歌が出来ました！

合併10周年を記念して制定された市歌の発表会が、4月1日(水)市役所で開かれました。分かり易く温かい歌詞とメロディーの歌になりました。

労働者の祭典「メーデー」(4/26)

労働者保護を訴えるメーデー宣言の後、「エコ駐車場」において恒例のフェスタメーデーが青空のもと、盛大に開催されました。



…子どもたちの元気な成長が楽しみです…

幼稚園・小中学校の卒業式・卒園式、入学式・入園式が行われました。

毎年の行事ですが、子どもたちが両親に見守られて、一步一步階段を登っていく姿に感動させられます。



中学校卒業式の様子

いわた大祭り「大名行列・舞車」(4/25)



本年は、磐田市合併10周年。中泉地区の皆さんによる山車の引き回しでオープニング。天候にも恵まれ楽しい1日となりました。

地域の雇用を考える！！ (4/24)

「静岡ワークライフ研究所」が主催するセミナーに参加。労働政策研究研修機構研究員の濱口桂一郎氏の講演とパネルディスカッションを聴講し、雇用と働き方について、現状の課題や今後のあるべき方向性についての理解を深めました。



新富士見町会館が完成！

3月22日(日)老朽化した旧館に代わる新たな公会堂「新富士見町会館」が完成し、落成式が開催されました。地域の活性化に役立つことを期待します。



皆さまのご意見お待ちしております！

連絡先 事務所：0538-37-4561 自宅：0538-24-8189

E-mail matsuno-genki@nifty.com

…静岡県議会議員選挙結果…

連合推薦候補「三ツ谷かなあき」が6期目の当選を果たしました。



…皆さまのご支援ありがとうございました！…

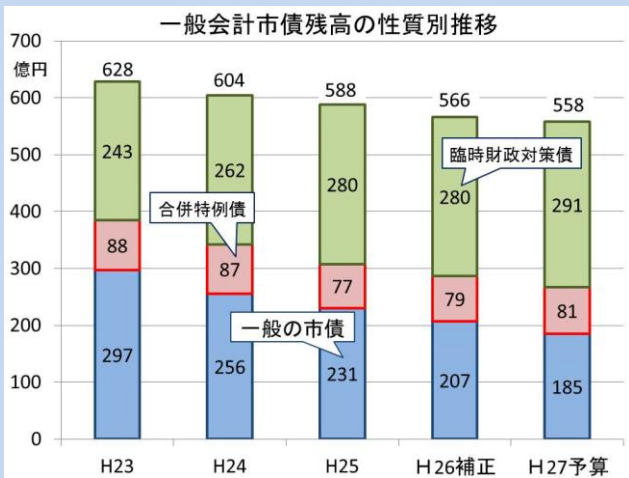
磐田市財政の健全性を考える！

デフレの長期化や少子高齢化の影響などから、地方自治体は、厳しい財政運営を余儀なくされています。

磐田市においても、組織と仕事の見直しや事業の選択と集中などの行財政改革を進めてきました。その結果、財政の健全性は着実に高まっています。

しかし、依然として社会環境は厳しく、今後も財政状況をしっかり注視するとともに、中長期視点で、計画性のある財政運営を働き掛けてまいります。

【磐田市における借入金の現状】



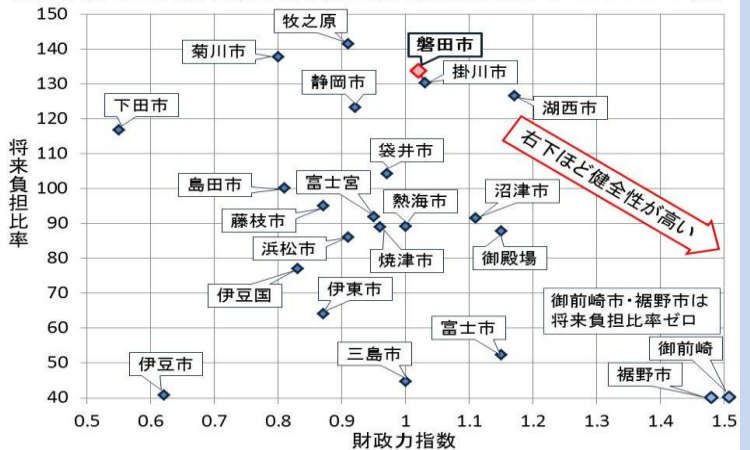
借入金総額は着実に減少しています。しかし、内訳を見ると、道路や建物など社会資本形成に使われる「一般の市債」が減少している一方で、「国から地方に配分される経常経費」の不足分に充てる臨時財政対策債(国家予算では赤字国債に相当するもの)の残高が年々増加しており課題と言えます。

【指標で観る財政の健全性】

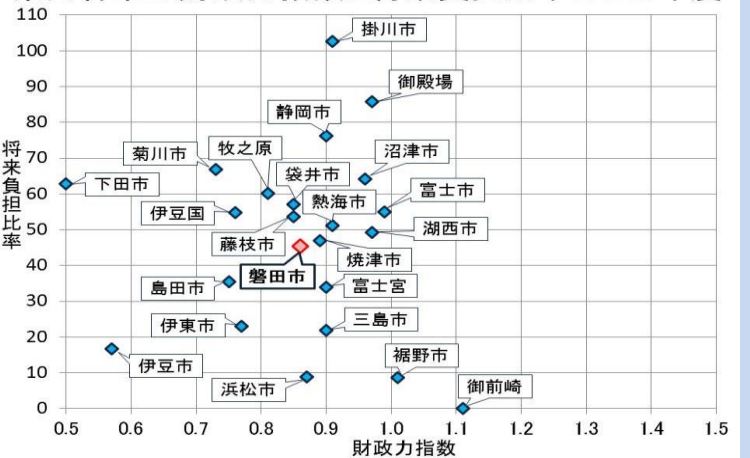
「自治体の支出を税収でどれだけ賄えるか？」を示す「財政力指数」を横軸に、借入金の返済能力を表す「将来負担比率」を縦軸にとって、静岡県における磐田市の位置づけを検証しました。

H21とH25の状況を比べると、磐田市の「将来負担比率」は、数値も県内の位置づけも改善されていることが分かります。しかし磐田市を含め、ほぼすべての市で「財政力指数」が低下しています。地域経済の対策は、静岡県全体の大きな課題です。

県内各市の財政力指数と将来負担比率: H21年度



県内各市の財政力指数と将来負担比率: H25年度



「ジュビロロード祭り」や「花火大会」「ジュビロメモリアルマラソン」なども十周年の冠事業として工夫を凝らしたイベントが開催される予定です。

「NHKのと自慢」…二十八日一月三十一日
 「開運!なんでも鑑定団」…二十八日二月十四日
 十周年記念事業として招致。市民の歌声と地域のお宝を全国へ発信しよう。



「東海道シンポジウム見付宿大会」…九月五・六日
 昭和六十三年、滋賀県の土山宿を皮切りに「東海道の宿駅が手をつなぎましょう」という呼びかけでスタートした。本年は第二十八回となる。



「車いすツインバスケットボール大会」
 障害の程度に合わせ、普通のゴールと特設の低いゴールを使い分けて競技を行う。
 …八月二十三日(日)…アミューズ豊田



…磐田市合併十周年記念事業…
 磐田市合併十周年の節目にあたる今年「今までも、これからもずっと磐田」をキャッチフレーズに様々な記念事業を推進中。その一部を紹介します。